

社会资本整備総合交付金チェックシート (市街地整備)

計画の名称：中心市街地の再生とにぎわいの創出

事業主体名：大牟田市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1) 上位計画(大牟田市総合計画)との整合が確保されている。	<input type="radio"/>
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	<input type="radio"/>
2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
1) 整備計画の目標と定量的指標(数値目標)の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
2) 指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	<input type="radio"/>
3) 目標と事業内容の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥協性	
1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	
1) 計画について住民等との合意形成ができている。	<input type="radio"/>
2) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>
⑥地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	
1) まちづくりに向けた機運がある。	<input type="radio"/>
2) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	<input type="radio"/>